

資料 1
科学技術週間の取組等に
関する検討会（第5回）
H30. 3. 23

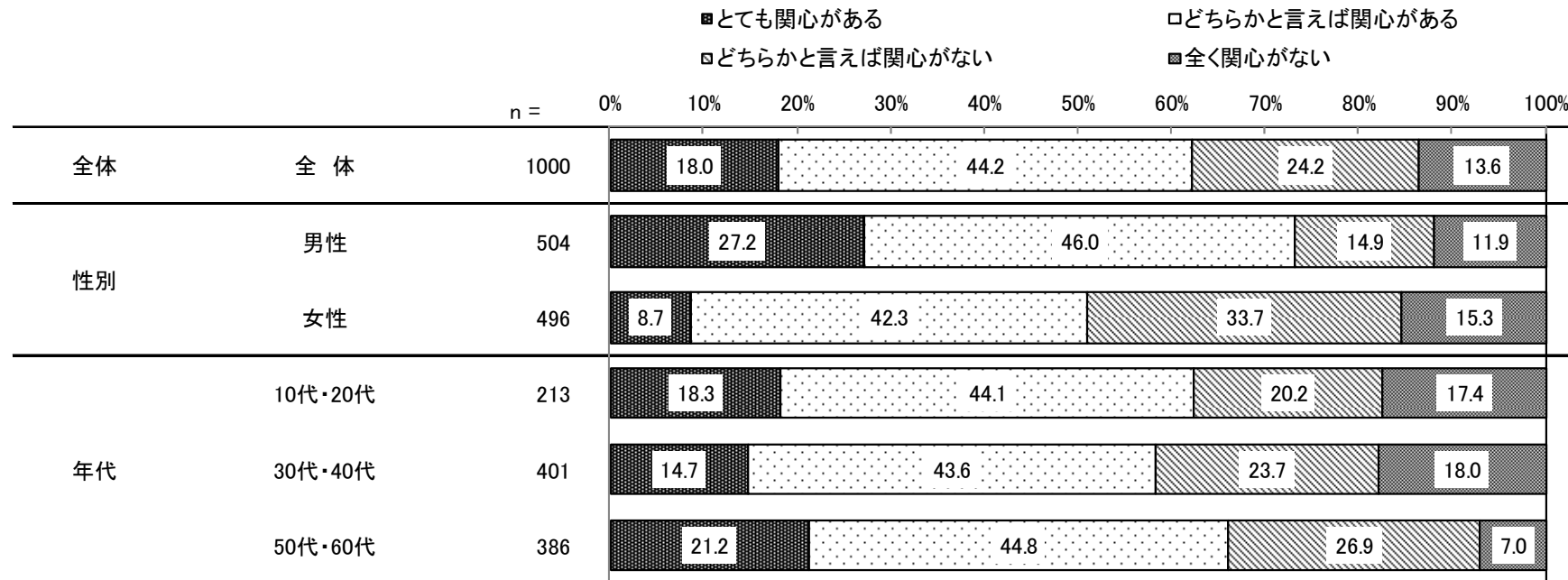
科学技術週間の認知度調査 結果の報告及び分析

調査の概要

- 対象地域: 全国
- 調査対象: 15～69歳の男女
- 調査方法: 上記民間調査会社登録モニター(約110万人)を対象としたWebアンケート調査
- 回収数: 有効回収数計1,000件
- 回収割付: 調査対象の人口動態に準拠した地域×性年代構成
- 調査実施期間: 平成30年2月21日～25日

調査結果(1)科学技術全般の関心度

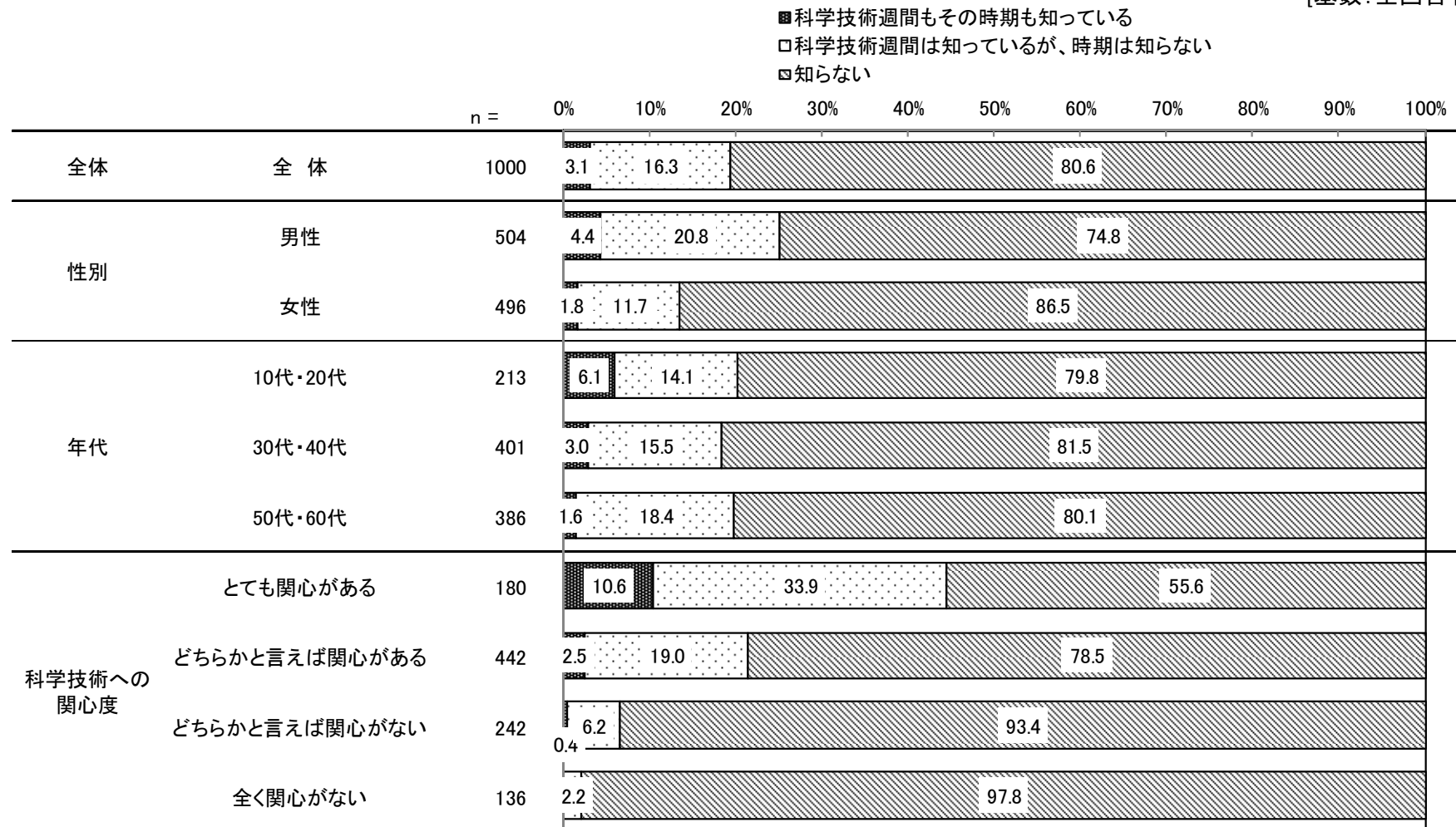
[基数:全回答者]



- 全体では62%の方が「関心がある」
- 最も関心が高い層は50代・60代、男性
- 最も関心が低い層は30代・40代、女性

調査結果(2)科学技術週間の認知度

[基数:全回答者]

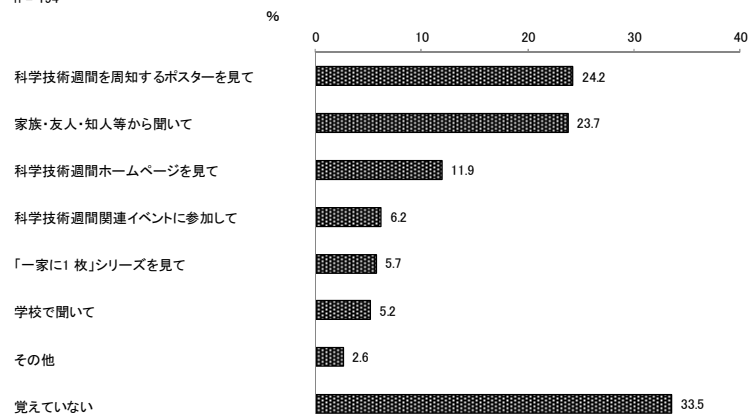


- 認知度は19.4% (参考 1990年:14% → 1995年:11% → 2001年:28%)
- 世代間よりも、科学技術の関心度と強い相関があるが、高関心層であっても、半数以上が不知
- 若い世代のほうが時期まで知っている傾向

調査結果(3) 科学技術週間の認知経路

n = 194

[基数: 科学技術週間認知者]



		n =	ポ ス タ ー を 見 て	知 人 等 か ら 聞 い て	ホ ム ペ ー ジ を 見 て	イ ベ ン ト に 参 加 し て	シ ー ズ を 見 て	学 校 で 聞 い て	そ の 他	覚 え て い な い
全体	全 体	194	24.2	23.7	11.9	6.2	5.7	5.2	2.6	33.5
性別	男性	127	25.2	20.5	11.0	6.3	7.1	5.5	2.4	34.6
	女性	67	22.4	29.9	13.4	6.0	3.0	4.5	3.0	31.3
年代	10代・20代	43	30.2	11.6	16.3	14.0	9.3	14.0	-	27.9
	30代・40代	74	20.3	23.0	16.2	5.4	4.1	2.7	2.7	37.8
	50代・60代	77	24.7	31.2	5.2	2.6	5.2	2.6	3.9	32.5
科学技術への 関心度	とても関心がある	80	31.3	20.0	20.0	10.0	10.0	3.8	2.5	26.3
	どちらかと言えば関心がある	95	21.1	28.4	5.3	4.2	3.2	7.4	3.2	33.7
	どちらかと言えば関心がない	16	12.5	12.5	6.3	-	-	-	-	68.8
	全く関心がない	3	-	33.3	33.3	-	-	-	-	33.3

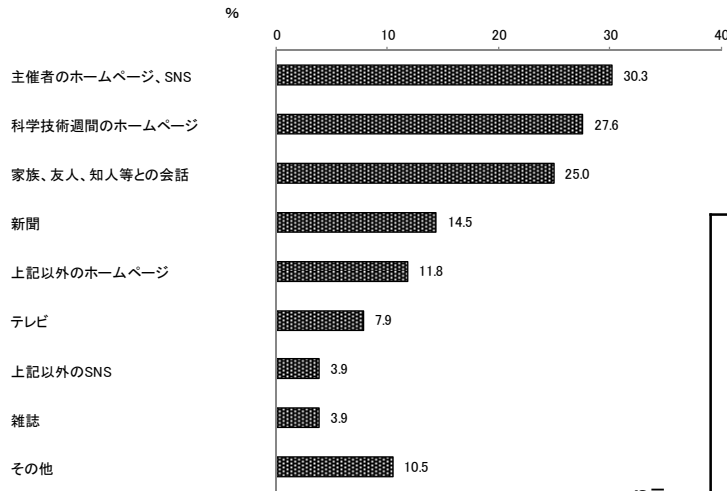
○最多回答は「覚えていない」

○10代・20代では「学校で聞いて」「ポスターを見て」知る方が多く、30代以降で「覚えていない」が多いため、学校等でポスターを見ることで認知され、その後継続して認知する機会を得られていないということか

○同様に、10代・20代で「イベントに参加して」の回答数が多いため、学校や家庭の影響が大きいことがうかがえる

調査結果(4)科学技術週間関連イベントの認知経路

n = 76



[基数: 昨年の科学技術週間イベント参加者]

		n=	科学技術週間のホームページ	主催者のホームページ、SNS	上記以外のホームページ	上記以外のSNS	家族、友人知人等との会話	新聞	雑誌	テレビ	その他
全体	全体	76	27.6	30.3	11.8	3.9	25.0	14.5	3.9	7.9	10.5
性別	男性	48	33.3	39.6	18.8	6.3	8.3	14.6	4.2	6.3	8.3
	女性	28	17.9	14.3	0.0	0.0	53.6	14.3	3.6	10.7	14.3
年代	10代・20代	23	26.1	43.5	21.7	8.7	21.7	4.3	0.0	0.0	17.4
	30代・40代	31	29.0	25.8	9.7	3.2	25.8	9.7	3.2	6.5	12.9
	50代・60代	22	27.3	22.7	4.5	0.0	27.3	31.8	9.1	18.2	0.0
科学技術への関心度	とても関心がある	33	48.5	30.3	18.2	9.1	9.1	9.1	3.0	3.0	12.1
	どちらかと言えば関心がある	34	14.7	35.3	8.8	0.0	32.4	20.6	2.9	14.7	8.8
	どちらかと言えば関心がない	6	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0
	全く関心がない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3

○主催者からの発信、科学技術週間HP、会話が主な経路

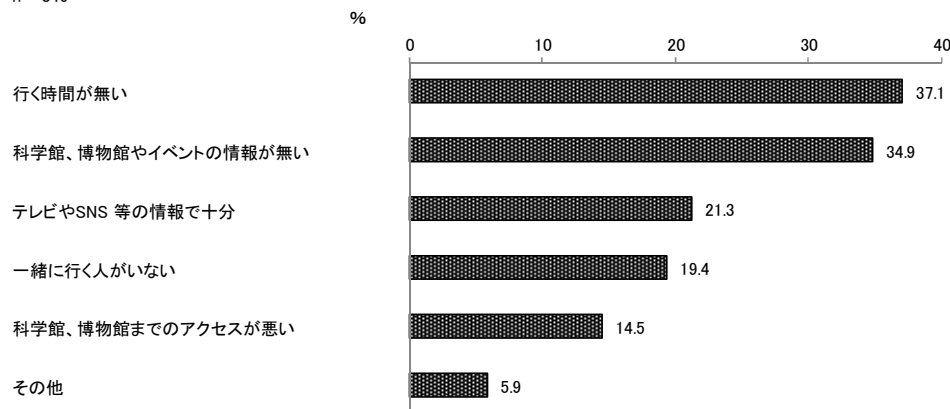
○高関心層は、主催者、科学技術週間HPから、その他は会話からの認知が多い

○メディアの活用状況は、年齢層が低いほどHP、SNSによるところが大きく、高くなるにつれてテレビ、新聞、雑誌の利用が増える傾向

調査結果(5) 昨年の科学技術関連イベント参加状況と非参加理由

n = 846

[基数: 昨年の科学技術関連イベント非参加者]



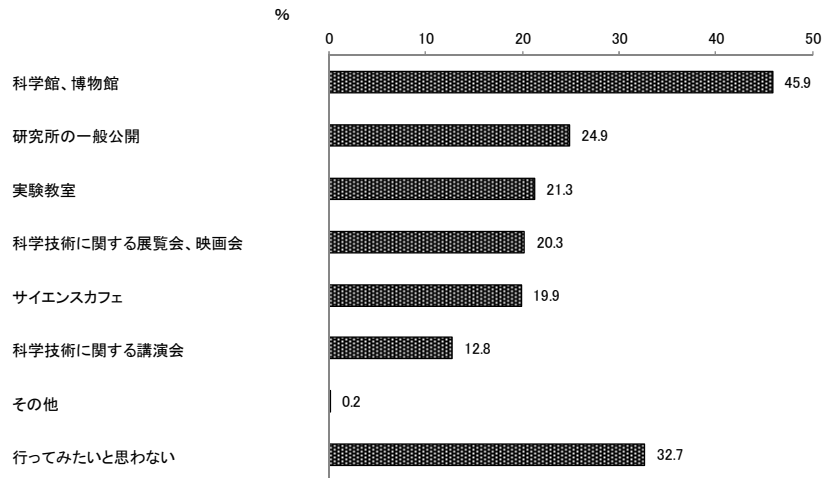
		n =	行く時間が無い	科学館、博物館やイベントの情報が無い	テレビやSNS等の情報で十分	一緒に行く人がいない	科学館、博物館までのアクセスが悪い	その他
全体	全体	846	37.1	34.9	21.3	19.4	14.5	5.9
性別	男性	419	43.4	32.7	19.1	21.0	13.6	4.8
	女性	427	30.9	37.0	23.4	17.8	15.5	7.0
年代	10代・20代	178	40.4	30.3	23.6	18.5	11.2	4.5
	30代・40代	335	42.1	31.6	22.1	19.7	11.3	6.0
	50代・60代	333	30.3	40.5	19.2	19.5	19.5	6.6
科学技術への関心度	とても関心がある	118	44.9	40.7	9.3	22.0	20.3	4.2
	どちらかと言えば関心がある	370	40.0	37.0	18.6	21.4	16.5	4.3
	どちらかと言えば関心がない	226	30.1	38.9	24.3	19.5	14.6	7.1
	全く関心がない	132	34.1	16.7	34.1	11.4	3.8	9.8

- 全体の84.6%が昨年、科学技術の関連イベントに参加したことがないと回答
- 参加しない理由として最多の回答は「行く時間が無い」
- 関心が少しでもある方は、イベント情報を欲しているが、情報が無いと感じている
- 一方で、関心が高いほどアクセスの悪さ、一緒に行く人がいないことを理由に挙げているため、情報が無いながらもイベントに参加しようとしている姿が見られる
- 一方で、全く関心がない層は、テレビやSNSで十分だと感じている

調査結果(6) 科学技術関連イベント参加意向

[基数:全回答者]

n = 1000



n =

		n =	科学館、博物館	研究所の一般公開	実験教室	展覧会、映画会	サイエンスカフェ	講演会	科学技術に関する	その他	行ってみたいと思わない
全体	全体	1000	45.9	24.9	21.3	20.3	19.9	12.8	0.2	32.7	
性別	男性	504	46.4	29.6	19.4	22.0	14.1	17.3	0.2	33.5	
	女性	496	45.4	20.2	23.2	18.5	25.8	8.3	0.2	31.9	
年代	10代・20代	213	39.4	22.1	15.5	16.4	20.7	10.8	-	34.7	
	30代・40代	401	44.4	25.2	25.4	17.0	22.2	10.7	0.2	36.4	
	50代・60代	386	51.0	26.2	20.2	25.9	17.1	16.1	0.3	27.7	
科学技術への関心度	とても関心がある	180	68.9	51.7	31.1	41.1	29.4	38.9	0.6	5.6	
	どちらかと言えば関心がある	442	55.7	30.1	25.6	24.9	22.4	12.2	-	18.8	
	どちらかと言えば関心がない	242	33.9	9.1	15.7	7.9	17.8	1.7	0.4	47.5	
	全く関心がない	136	5.1	0.7	4.4	-	2.9	-	-	87.5	

○全体の67.3%は今後何かしらのイベントに参加したいと回答

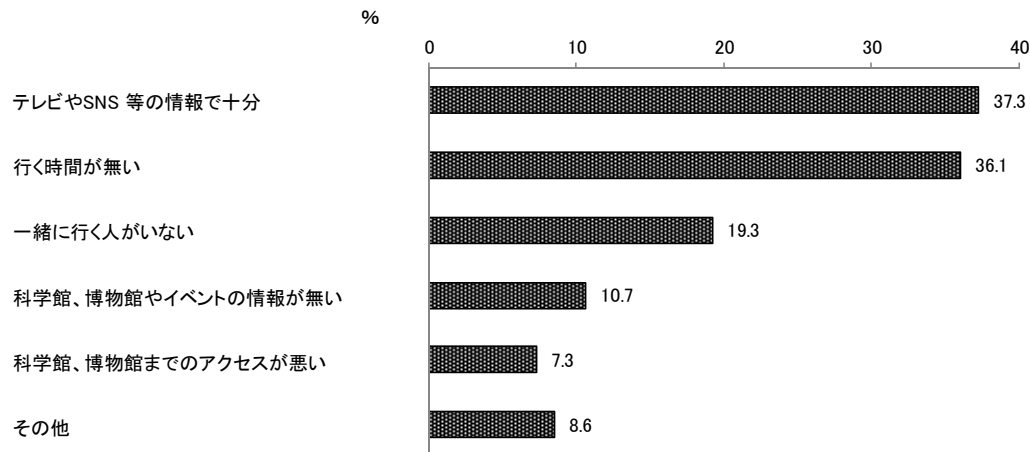
○やや関心がない層は半数以上は参加意向を示しているものの、全く関心がない層の87.5%は、行ってみたいと思わないと回答

○関心が比較的低い層は、科学館のような常設の場や、実験教室のような参加型のイベント、サイエンスカフェのような気軽に参加できる場への参加意向を持っている

調査結果(7)科学技術関連イベント参加非意向理由

n = 327

[基数: 科学技術関連イベント参加非意向者]



	情報で十分 テレビやSNS等の	行く時間が無い	一緒に行く人がいない	科学館、博物館やイベントの情報が無い	科学館、博物館までのアクセスが悪い	その他	
全体	37.3	36.1	19.3	10.7	7.3	8.6	
性別	男性	34.3	38.5	21.9	10.7	7.7	7.1
	女性	40.5	33.5	16.5	10.8	7.0	10.1
年代	10代・20代	31.1	40.5	23.0	10.8	4.1	9.5
	30代・40代	40.4	39.0	15.8	8.9	6.2	5.5
	50代・60代	37.4	29.0	21.5	13.1	11.2	12.2
科学技術への 関心度	とても関心がある	50.0	30.0	-	10.0	20.0	-
	どちらかと言えば関心がある	27.7	45.8	26.5	8.4	9.6	4.8
	どちらかと言えば関心がない	36.5	30.4	22.6	12.2	10.4	10.4
	全く関心がない	43.7	35.3	12.6	10.9	1.7	10.1

○「昨年」と比較すると、「一緒に行く人がいない」「SNS等の情報で十分」の割合が増え、「情報が無い」「アクセスが悪い」の割合が減っている

調査結果を踏まえた今後の広報等の活動

【年代による違い】

- 10代・20代 主にネットを使い新聞、テレビからの情報収集は少ない
家庭や学校の影響が大きい
- 30代・40代 主にネットを活用し自らの関心に特化した情報収集
- 50代・60代 上記に加え新聞、雑誌、テレビ等幅広いメディアを活用した
情報収集

【関心度による違い】

- 高関心層 自ら様々な媒体で調べ、活用
→しかし、
 - ・現状は半数が科学技術週間を不知
 - ・イベント等に一緒に行く人がいない
- 中関心層 友人、知人や「ロコミ」の影響力
→一緒に行く人がいれば行く
- 低関心層 テレビ、SNS等多様な情報の中からの「引っかけり」
「気軽さ」があれば参加することも
→しかし、
 - ・「引っかけり」が無いから低関心ということも

調査結果を踏まえた今後の広報等の活動

	高関心層	中関心層	低関心層
～20代	既存の取組の情報提供の強化、家族、友人等でも楽しめるイベント情報の提供【HP改造（検索機能の追加）】	学校を通じた情報提供	SNS等の活用 【Facebookの運用】
～40代		他の興味・関心に関連した広報【名所100選（仮称）】	
50代～			((上記に加え)新聞、雑誌の活用

○まずは高関心層の方へのアプローチを徹底
→「関心の高い方は知っている」状態へ

- ・科学技術週間ホームページによる情報の利便性を向上
- ・SNS等で「シェア」等ができるような情報提供
- ・「科学技術週間」に限らない科学技術関連情報の提供